

SA吹田通信 第77号

発行 SA吹田事務局 〒564-0004 吹田市原町3丁目7番2号 TEL/FAX06-6388-3380
ホームページ <http://sa-renkyo.sakura.ne.jp/active/suita/index.htm>



「SA吹田」創立20周年記念行事を計画

メイシアターレセプションホールで
平成22年4月22日(木) 13:00～17:00

シルバーアドバイザー養成講座が吹田の地で誕生してから20年が過ぎ、誕生まもなく結成された「SA吹田」も創立20周年を迎えることになりました。その間、隆盛の時もあり、停滞の時期もあり幾多の波を乗り越えて今日に至っています。

それは先輩諸氏のたゆみなきご精進のたまものであり、その後続く新世代の頑張りもあって、今年も「心ふれあいネット」の会員も合わせ160人の会員を擁するようになりました。活動も「おもちゃつくり」と「歌体操」の世界から最近では「国際交流」「福祉教育活動」「ブロック活動」や市民塾の活動など幅広く密度の濃い活動が展開されるようになり、大変うれしく思っています。

この20周年を記念して、日頃の活動を会員相互で披瀝し合い理解を深めると同時に会員の特技を披露してのパフォーマンスなど楽しい

会長 小川 忠夫(18期 地域)
時間を過ごせるような催ものにしたいと考えています。具体的には実行委員会で計画を立てますが、会員外の一般市民の方々にも多く参加していただき盛り上がった行事にしたいと思っています。

イメージとして、昨年の「SA吹田サロン」で活動発表などを行ないましたが、その拡大版と考え会員が日頃ボランティア活動で発揮しているパフォーマンスや特技として持っている演芸の発表などができればいいなあ～と思っています。皆さんのお声もお聞きしながら計画したいと考えています。

また、この創立20周年を記念して、「SA吹田」の20周年記念誌の発行も計画しています。後々の方々が、この当時はこんな活動していたのかと振り返ることができるような、そんな記念誌になればいいなと思っています。ご意見・アイデア歓迎します。

御堂筋 KAPPO 2009 に参加

御堂筋パレードに変わる行事として行なわれた「御堂筋 KAPPO 2009」にSA吹田・エコおもちゃ市民塾の合同で出展とパフォーマンスを行なった。新聞各社に報道されたように、40万人の人出ということで人・人・人でした。出し物は「片手ブンブン

ゴマ」の一種類で250個出ました。狭い場所でしたので、すし詰めで悪戦苦闘でした。12人のメンバーがおそろいのユニホーム姿で頑張りました。



小学生と外国人との交流授業

各国の食文化・学校生活の違いについて



10月9日(金) 吹田山田第二小学校にて行われました。対象は5年生3クラス(89名)との交流会。参加した外国の方々は、チアゴ(ブラジル・留学生)、オトゴスレン(モンゴル・主婦)及び朴・ジュミ(韓国・主婦)の3名。3人とも昨年より小学生との国際交流会には参加した経験があり、今回もリラックスした雰囲気の中で生徒と交流しました。内容:3時限目:3クラスに分かれて、自国の挨拶言葉(ありがとう・こんにちは他)・食文化学校生活等をパソコン・プロジェクターを使い説明。各自2クラスを説明して廻った。具体的にはブラジル(サッカー他)、モンゴル(冬は寒いので缶詰等の食事)・韓国(120種のキムチ・運動会は週日開催)。4時限目:3組全員が体育館に集まり、まず3人が自国の子供の遊び方を披露。ブラジル(サンバを太鼓で演奏)、モンゴル(モンゴル語で「幸せなら手をたたこう」、韓国(ボールを足で蹴る遊び) - を披露しながら、生徒にも実際に太鼓を叩かせ、ポ-

国際交流部会 中込 喜雄 (19期 国際) ルを蹴らせ、自分自身で外国文化そのものを体験してもらった。最期は5年生全員が、いろいろな組み体操を披露し、体育館は非常に盛り上がった。給食タイム:各教室で給食をともにしながら、生徒との交流を深めた。既に3・4時限目で顔を合わせ ていることでもあり、生徒達は 気楽な雰囲気、各国の食生活の違いについての質問が多く出た。生徒達も給食タイムを十分楽しんでいた。給食を終わり、帰り支度を始めると、生徒達全員が留学生・主婦のサインを貰うため、長い行列を作ったのには、驚いた。校長・担任の先生も喜んでおられた。

(SA 吹田の参加者:田尻・一井・中込)



おもちゃ部会

'09 千里高校「高齢者交流会」に参加



今年も 10 月 19 ~ 29 日の間、5 日間にわたって恒例の「地域高齢者交流・エコ工作」が開催され、SA 吹田・心ふれあいネットの皆さんを中心に参加しました。1 年生 7 クラス 280 人の生徒さんが対象、目的は「地域高齢者の生活を聞き、相互理解を深め、

松川 裕 (17期 地域) 自分自身の生き方について考える機会を持つ、「小刀を使用して竹細工を実施し、交流を深めながら、生活の知恵を学ぶ」こと。材料の竹を早目に切り出し、カット・穴あけ・ナイフの新替え刃を取替えし用意万端 私たちは 100 分授業毎回 12 ~ 14 人の参加者で、竹箸・竹トンボ 2 品を作る指導を行いました。生徒さんは日頃ナイフを使う機会が少ないこともあって、時間不足気味でしたが、皆さん楽しそうに熱中しておりました。

また、昼時間を利用して、2年生の食生活改善リーダーとの座談会が開かれ、「高齢者のバランスのとれた食生活を送る方法」について提案をうけました。内容は「三色栄養」「ま・ご・た・ち・わ・や・

さ・し・い」の利用と、「ええやん油」植物油の必要性について。大変大勢の皆さんに参加ご協力いただき有難うございました。

おもちゃ部会

「花とみどりのフェア」手づくりおもちゃに参加



小北 月子 (13期 世代)

吹田市主催の第 86 回花とみどりのフェアが、10月24日～25日の2日間江坂公園にて開催されました。公園内にテントが張られ、両日とも花苗や土の無償配布が行われ、鉢花、地元で採れた野菜などの販売、他にもイベントが多く大勢の方々が公園を訪れました。25日(日)「手づくりおもちゃ」に12名が参加し、午前10:00～午後3:30までイベントに訪れた子どもたちに、おもちゃ作りを教え交流しました。心配されていた天候も回復し、10時前にはテーブルの前に子どもたちが集まり始め、おもちゃ作りを開始し、時間とともに子どもたちの数が増え、順番を待つ列も出来ました。おもちゃの種類は14種類、一人でも何種類も作る熱心な子どもたちが多く、スタッフ全員フル活動で対応しました。12時過ぎ全員一斉に昼食タイムを取り、ほっと一息つくことができました。午後からも

次々と子どもたちの来場が続き、午後3時頃にわか雨が降り始めるまで続きました。ちょうど終了時間になっていたので、急遽後片付けをし、おもちゃ作りを終了しました。



おもちゃ作りを終えた後、笑顔で「ありがとう」と言ってくれる子どもたちが多く、すがすがしい気持ちで一日を終えることができました。おもちゃの総数は653個でした。

連続シリーズ

オーストラリアと日本の福祉の違い



この国では失業期間中は失業手当が無期限で支給されます。失業手当を受け人は定期的に仕事探しをする事が義務づけられてはいますが、保険をかけていなくても失業手当がもらえると言うことは日本ではちょっと考えられないですね。



田原 美佐穂 (19期 国際)

特に出かける用事が無いときは私の愛車(キックスケーター)で目指すはオペラハウスが見渡せる公園へ。ある朝、公園に着くと現地の若いお母さん達がバナナの木の木の下で騒いでいる。私を見ると“来て、きて”と言うので木の木の下に行く冬なのにバナナがたわわに実っている。“欲しい?”と聞くので“うん、欲しい”と答えて、皆で木をゆすったがびくともしない。諦めた私たちは雑談を始めた。突然、一人の女性が“ねえ、一寸聞いてよ、今日うちの旦那仕事に行ったのよ”他の女性が“えっどうし

て仕事なんかに行ったのよ”“本当なの?”と別の女性。話の内容についていけない私は“一寸待ってよ、日本では一家の主人は働くのが当然よ”と言うと一人の女性が“聞くとところによると、日本の男性は働き蜂なのよね”と言ったがとっさに言い返す英語が出てこなかった。“働かないでどうして生活するのよ”と聞くと“オーストラリアはね失業手当があって保険を掛けていなくても失業している間ずっと家族数に合わせて支給されるので生活には困らないわ”“えっ?保険かけていなくても”と

私は驚いた。“そうなのよ”と彼女たちは幼児を連れて“またここで会えるよね”と陽気に帰っていった。わたしはバナナの木の木の下でコーヒーを飲んでいると、中年の男性が“ハロー”と近づいてきて“今、失業手当の話をしていたね”と言うので“もしかして失業中なの?”と失礼な事を聞いてしまった。男性は気を悪くした様子も無く“もう 5 年間失業手当で生活しているけど冬でも T シャツ、G パン、ジャンパーで過ごせるしね”と笑った。“でも毎日何をして過ごしているの?”と聞いてみると“今日は父

さんを散歩につれてきたんだ”と芝生に座っている老人に合図をした。私も手を振ったが、老人はニコリともしない。気になることは、街で若い人、中年の人たちに出会っても“は～い”と愛想がいいのに、何故か老人の表情が暗いし、スーパーでぶつかったことならキーンと睨まれる。保障が行き届いていて生活の心配も無いのに、この国で何が足りないのだろうかという疑問を抱いたまま3ヶ月の滞在期間を迎え 2 度目のシドニー滞在に別れを告げた。

◇ ブロック紹介 ◇

第二ブロックについて



第 2 ブロック長 熊田 真也 (18 期 世代)

第 2 ブロックは千里山地区、桃山台、たけみ台、津雲、高野台、五月丘地区、佐井寺地区と広範囲をカバーしています。これらの地区に SA 会員 39 名、心ふれあい会員 12 名が属しています。これらの地区を以下のメンバーの協力で配達しています。

ブロック長が右記表の担当者に配達します。さらに近くの方にも配達しています。3 年間もブロック長をつとめました。最近腰痛に苦しめられ、後任者を探しています。

地 区	担 当 者
千里山	森崎さん
桃山台、たけみ台、津雲	久賀さん
高野台	田尻さん
五月が丘	八木さん
五月が丘、佐井寺	熊田

なお11月17日(火)に万博のパークゴルフ場で懇親会を予定しています。ふるって参加下さい。詳細は今月のチラシでお知らせします。

～第 1 ブロック会報告～

病院入院患者の家族宿泊施設でのボランティア活動

新崎 盛哲 (20 期 国際)

本年初の第 1 ブロック会は 10 月 26 日(月)に「ロナルド・マクドナルド・ハウス おおさか・すいた」への訪問でした。同施設は国立循環器



病センターの斜め向かいにあり、同病院に入院または通院している児童本人およびその家族に提供している宿泊施設です。小野真理子アシスタントマネジャーから暖かく分かりやすい説明、案内を受け、私たち SA 吹田の会員 8 名(松川副会長も同席)は同施設が営利目的ではなく、数多くのボランティアによってハウスキーピング、ベッドメイキ

ング、夜間の対応等がなされていることを知りました。宿泊部屋、自炊・洗濯施設等、施設内を見学し、ボランティア活動等により、患者家族の経済的負担が軽減された上に、明るく清潔に整備されていることを実感しました。また多くの方々の寄付(金銭、手芸品等の飾り物等)によっても運営されているとのこと、また今話題の野球選手城島健司

捕手等、著名人の訪問もあり、多くの方の善意で成り立っていることを実感しました。なお同施設は

ボランティアを募集中とのこと、個人的にもまた SA 吹田としても何かできればと感じた次第です。

福祉教育

車椅子体験授業支援に参加して



岩城 延重 (13 期 福祉)

10 月 23 日(金)、竹見台中学及び竹見台小学校の合同車椅子体験授業に参加致しました。小学校四年生と、中学校一年生との合同の車椅子体験授業は、初めてでもあり、当初はうまくいくかどうか疑問でしたが、実施してみるとスムーズに実施できました。どうしても中学生とでは体力差があり、マット上での回転、段差を降りる場合に、矢張り小学生の方が苦勞があったように感じました。それで小学生には、体全体を上手く使うように指導して体力差のハンディを解消することができました。

今回の授業は子供たちの互いの交流の場にもなり、子供たちも介護福祉を知識だけでなく、体でも勉強でき、今回の体験授業は有意義で、成功であったと思います。

SA としても会長の話にもありましたように、SA 会員が福祉関係に関心と知識、経験を持ち、市民を指導していける様に努力と、研鑽を重ねることが必要と痛感しました。今後 自主研鑽に努め、実践に役立ちたいとの心境の昨今です。



平成 21 年 10 月度 S A 吹田役員会議事録抜粋

SA 吹田 20 周年記念行事について

- ・20 周年記念誌の発行・SA 吹田の活動実績を記録として残すとともに、一般市民また次世代の人達に SA 吹田を広く知ってもらう為にも記念誌を発行する。
- ・20 周年記念行事の実施 以上 2 件 承認。
- ・総会日程と会場 平成 22 年 4 月 22 日(木) 予定。記念誌、記念行事とも総会時とする。

ボランティア派遣事業中間報告

- ・7 月～9 月までの実績は 28 グループ、延べ 212 名 活動報告書は、活動が終り次第すみやかに提出してほしい。

部会報告

- 1) 歌体操部会・現高齢者大学校で歌体操クラブが発足し、9 月より第 2, 4 月曜日午後、出向いて指導開始。11 月開始の生涯学習吹田市民大学 後期特別講座「市民活動始めませんかコース」の最

終日(1 月 28 日)に市民塾 歌体操の実技指導の予定あり。

2) おもちゃ部会・よっといで祭りは盛況に終わった。(作品提供数 18 種類 1700 点)・府立千里高校「高齢者交流会」は一応、人数は確保できた。

3) 国際交流部会 ・「小学生と外国人との交流支援、」進捗状況の説明。・本年度は 12 校実施予定。

4) 福祉部会 ・福祉授業ボランティアメンバーの応援依頼。・南山田小学校:11 月 18 日(水)生徒数が多いので、出来れば 3 ブロックより 5 6 名の人の応援していただきたい。

5) ブロック部会 ・各ブロックごとの会議を開いて、顔見知りになったので、ワンステップすすめて親睦的な会を持ちたい。各ブロック 11 月に親睦会を行う

平成 21 年 10 月度 S A 連協理事会議事録抜粋

第 2 回 ブロック活動報告

- 1) アクティブシニアフェア参加
- 2) 歌体操ブロック活動
- 3) 高齢者大学校修了生の受け入れ。アクティブシニアフェアに共同展示については、協力は問題なし。北ブロック 歌体操 補助金を貰い各ブロックで 3 回の交流活動を期待したが無

理。 高齢者大学校終了者問題 SA 吹田、高槻以外は、SA コース以外の修了者の SA への入会には関心が少ない。

NPO 法人 大阪府高齢者大学校報告 現在の高大 10 科目のカリキュラムと、SA 養成講座の 2 科目の見直しと、ネーミング検討をしている。ネー

ミングはなるべくひらがなが良いとのこと。SA 養成講座には生活文化科を新設の予定。実践研究部を新設する。対象コースは英語科、美術科、考古学科、IT パソコン科。定員30名 費用5万円

部会報告

歌体操部会 部会長に堺 SA 連協の岡崎氏が就任。高大に歌体操クラブ発足、11 月 13 日の文化祭に出演予定。ブロック活動としては今年度中に一回はブロック交流会を行うよう検討する。来

年3月全 SA 連協の歌体操行事を計画する。おもちゃ部会 和佐理事長出席のもとおもちゃ教室開講。ブロック活動についての講話を聴く。同期の結束もあり、ブロック化はなかなか難しい。

佐藤顧問より報告

新年度から新設科目として、10科目増設を検討したが、アンケート結果6科目のみ新設。科目名歴史学科、現代社会科、環境科、生活文化科、音楽鑑賞科、史跡と町歩き科 はSA コース科目

ブロック会よりお知らせ

3ブロックの懇親会も11月17日(火)
万博パークゴルフと食事会を予定しています。詳細は挟み込みのチラシで・・・

4ブロックの懇親会も11月29日(日)
万博パークゴルフと食事会を予定しています。詳細は挟み込みのチラシをご覧ください。

SA吹田 活動予定

SA吹田全般	日時	内容	担当	場所
11月13日(金)	1000～1200	11月度SA吹田役員会	総務	総合福祉会館
11月16日(月)	1000～1200	歌体操部会	藤川安高	メイシアター
11月30日(月)	900～1200	印刷/ブロック長部会	広報/ブロック長	亥の子谷コミュニケーションセンター
おもちゃづくり	日時	内容	担当	場所
11月14日(土)	1000～1200	おもちゃづくり市民塾	小北月子	北千里公民館
11月14日(土)	1300～1600	こどもネットコムフェスタ	小北月子	古江台中学校
高齢者ケア	日時	内容	担当	場所
11月14日(土)	1400～1500	歌体操	加藤昌子	グループホーム「たんぼぼ」
11月20日(金)	1400～1500	歌体操	加藤昌子	弘済院第2特養
11月18日(水)	1400～1500	歌体操	船田弘子	スローライフ千里
国際交流	日時	内容	担当	場所
11月17日(火)	1340～1515	外国人との交流授業	一井謙三	西山田小学校
11月24日(火)	1040～1215	外国人との交流授業	田原美佐穂	千里第3小学校
11月30日(月)	1040～1215	外国人との交流授業	田尻駿一郎	高野台小学校
福祉教育	日時	内容	担当	場所
11月18日(水)	1045～1220	車いす・アイマスク	三好桂子	南山田小学校
11月27日(金)	1335～1525	アイマスク	三好桂子	山手小学校
市民塾関係	日時	内容	担当	場所
11月3,17日(火)	1000～1200	歌体操介護予防市民塾	橋本一江	総合福祉会館
11月3,17日(火)	1330～1530	エコおもちゃ市民塾	小川忠夫	SAハウス/デュオ

編集後記

本格的な秋となりしだいに朝晩が冷え込み紅葉の時期となりました。樹木も冬支度の準備に入る。人も衣替えの時期、SA吹田も会員の親睦をはかる懇親会が各、ブロック毎に始まります。会員皆様の大勢参加を担当者がお待ちしております。
(編集担当：藤川)